

[257]九州大学大型計算機センターニュース :
No. 257

<https://doi.org/10.15017/1495176>

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 257, pp. 1-5, 1982-06-23. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :



1982. 6. 23

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 257

福岡市東区箱崎 6 丁目 10 番 1 号
九州大学大型計算機センター
広報教育室(TEL092-641-1101)
内線 2505

目 次

1. 日本語情報システム J E F 講習会について	1
2. 新規に登録されたライブラリについて	2
3. ローマ字-カナ変換用サブプログラム R K H K N の撥音処理について	4
4. 夏季休暇中のプログラム相談について	4
5. インテリジェント端末プログラム説明会について	4
6. システム変更作業に伴う計算サービス時間の変更について	5

1. 日本語情報システム J E F 講習会について

講習会を下記の要領で行います。なお、講習会準備の都合上、募集定数に達し次第、申し込みを締切らせて頂きます。

- ・期日 7月7日(水)～8日(木)
- ・対象 プログラミング経験者
- ・募集人員 40名
- ・会場 九州大学大型計算機センター多目的講習室(3階)
- ・内容 FDMS(和文エディタ), KING(文章処理), KING(グラフ・図形出力)の使用法, Fortranによる日本語処理
- ・テキスト センターで用意

以下のマニュアルをお持ちの方は、各自御持参下さい。

FACOM OS N J E F 解説書

FACOM OS N/F4 FDMS(和文エディタ)/J E F 解説書

FACOM OS N KING(文章処理)/J E F 解説書

FACOM OS N/F4 FDMS(編集)/J E F 解説書

FACOM OS N KING(グラフ・図形出力)/J E F 解説書

FACOM OS N/F4 FORTRAN 77 プリプロセッサ手引書

・時間割

	10:00	12:00	13:30	15:00	16:00
7/7(水)	J E F 概説	FDMS(和文エディタ)の使用法	昼休み	FDMS(和文エディタ), KING(文章処理)の使用法	実 習

	10:00	12:00	13:30	15:00	16:00
7/8(木)	KING(グラフ・図形出力)の使用法	FDMS(編集)の使用法	昼休み	Fortranによる日本語処理	実習

- ・申込み限 7月3日(土)
- ・申込み先 九州大学大型計算機センター
共同利用掛(電(内)2505)

2. 新規に登録されたライブラリについて

IDコード	内 容	形 式	作成者(改訂または移植者)	参 考 文 献
Q9/MP	長精度演算ルーチン	サブルーチン	九大・工 塩川浩三 福女大 国宗 真	下記参考文献1
Y0/STMTLK	1980 SI 日本 機械学会蒸気表プログラムパッケージ	関 数	(九大・工 伊藤猛宏 黒木虎人)	当面、プログラム相談室または図書室の資料を参考のこと
Y1/LALS	繊維状高分子のためのX線構造解析プログラム	コンプリート	(九大・工 奥山健二)	"
J6/LNTYPE	13種のラインを描くためのサブルーチンパッケージ	サブルーチン	大分大・工 三木信博	"
	汎用グラフィックディスプレイシステム MOVIE BYU	コンプリート	(株)グラフィカ (九大センター 景川耕宇)	"

1. MP

長精度、高指数の演算を可能にするもので、四則演算などの基本ルーチンと、平方根、指数・対数関数、三角関数などの基本関数から構成されています。詳細は、文献[1]を参照して下さい。

2. STMTLK

北大大型計算機センターに登録されていたライブラリSTMTLK(作成者 谷口博, 大出賢幸)を譲り受け、上記改訂者により大幅に改訂・拡張されたものです。このパッケージの概要は、

以下のように指定してプログラム概要一覧表を出力することにより知ることができます。

CALL LSTSM T

3. LALS

LALSの利用マニュアルを、以下のジョブを実行することにより入手できます。利用に関する詳細は、それを参照して下さい。

```
// EXEC GO, PROG=LAPM
//GO, SYSGO DD DSN=LIB.LAMN, DISP=SHR
//
```

4. LNTYPE

図1に示すような13種の線種を描いたり、線を結ぶ座標に関するスムージングの機能をもつサブルーチンから構成されています。

5. MOVIE BYU

もともとは、米国Brigham Young大学のH. Christiansen, M. Stephensonにより開発されたもので、以下のような特徴をもつシステムです。Graphica I5048カラーディスプレイ装置で使用できます。

- i) 豊富な図形定義機能をもつ
- ii) 線図ばかりでなく、Continuous tone imageを表示できる
- iii) 強力な動画作成機能をもつ
- iv) スカラー場、ベクトル場を色で表現することができる

このシステムを利用するためのコマンドMOVIEを用意しました。

1) 入力形式

コ マ ン ド	オ ペ ラ ン ド
MOVIE	プログラム名

2) 機能

MOVIE BYUプログラムを呼出す。

3) オペランドの説明

プログラム名: MOVIE BYUのプログラム名(DISPLAY, UTILITY, MOSAIC, SECTION, TITLE, COMPOSE)を指定する。
 なお、このオペランドにDOCUMENTと指定すると、利用マニュアルを出力できる。

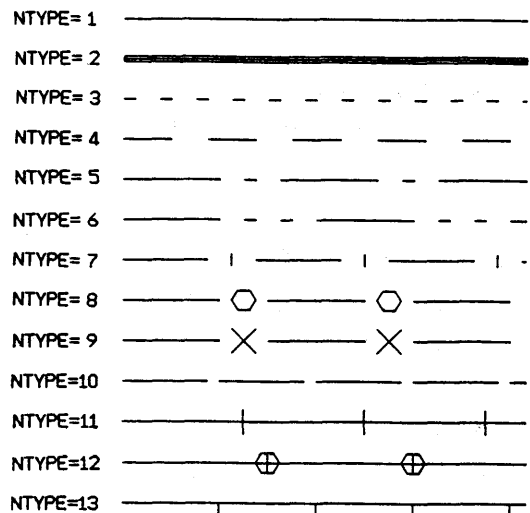


図1. LNTYPEにおける13線種

4) 使用例

セッション開設時，PROCオペランドにGRAPHICAと指定する必要がある。

LOGON TSS 課題名 PR(GRAPHICA)

:

MOVIE UTILITY

なお，利用に関する詳細は，上記手続きにより利用マニュアルを出力し，それを参照して下さい。

参考文献

1. 塩川，国宗，大西，岡本 長精度演等ルーチンの開発，九大大型計算機センター広報，15，2，1982，232-250.

(ライブラリ室 電(内)2509)

3. ローマ字-カナ変換用サブプログラムRKHKKNの撥音処理について

RKHKKN[1]では，例えば「ハンイ」のローマ字表記は「HAN-I」でしたが，「HAN I」のような表記法を許すように改めました。「HAN-I」としても従来どおり変換されます。

参考文献

1. 石原 ローマ字-カナ変換用サブプログラムRKHKKNについて，九大大型計算機センター広報，12，1，1979，20-28.

4. 夏季休暇中のプログラム相談について

夏季休暇中は，下記のように相談を行いますので御了承下さい。

- ・期 間 7月12日(月)～9月10日(金)
- ・曜 日 月，水，金
- ・時 間 13:00～17:00

(共同利用掛 電(内)2502)

5. インテリジェント端末プログラム説明会について

標記説明会を下記により開催します。インテリジェント端末プログラムに興味をお持ちの方は，奮って御参加下さい。なお，会場準備の都合上，募集定数に達し次第申し込みを締切らせて頂きます。

日 時 7月9日(金)15:00～17:00

募集人員 40名

場 所 センター会議室(5階)

内 容

- (1) FM-8におけるファイル転送とスクリーン入力機能について

(九大センター 入江啓一)

- (2) FM-8における画面編集とグラフィック出力について

(九大 電子工学 笠 晃一)

- (3) PC-8001におけるファイル転送と画面編集について

(九工大 情報工学 大島龍博)

- (4) CP/Mを使用したファイル転送について

——PC-8001及びSORD M200——

(九大 航空工学 桜井 晃)

申込み先 九州大学大型計算機センター

共同利用掛(電(内)2505)

(ネットワーク検討グループ 電(内)2517)

6. システム変更作業に伴う計算サービス時間の変更について

システム変更作業のため、6月30日(水)の計算サービスは20時で終了します。なお作業の都合により当日までに入力したジョブは全て強制出力をしますので御了承下さい。

(業務掛 電(内)2518)